

また、高齢化が進み、独居老人や老夫婦世帯が増えてきておりますので、そうした人たちの買い物を含めた交通アクセスとして、乗合タクシーの通年運行や除排雪体制の確保、地域医療体制の支援等を進めてまいります。

さらに、人口減少対策の取組方針となる地方版総合戦略の策定にあたっては、住民や関係機関に参画していただき、審査や検証を進めてまいります。

二つ目は、開村百二十年記念事業の推進であります。

本村は、明治二十九年に篠津村から独立して、平成二十七年に開村百二十年を迎えます。この記念すべき節目の年を住民の皆様と共に祝い、これまでの百二十年を振り返るとともに、これから未来へとつなげる年とするために、村民と心をつなげて、記念事業や協賛事業を展開してまいります。記念事業としては、村の日に記念式典及び祝賀会の開催、記念誌の発行、NHK公開番組の招致、その他、各イベントでは、日ハムの応援大使や前年度製作したPRキャラクターを活用しながら、拡大実施をして、この機会に新篠津村を村内外に強くアピールいたします。

三つ目は、商工・観光の振興であります。昨年は、しんしのつ温泉アイリスが、一定の役割を終え、やむを得なく閉館したところであります。今後は、新たな指定管理者を迎えて、ゴルフ場の改善を図ってまいります。また、アイリスは、クラブハウスとして従来通り継続しながら、空いたスペースの有効活用を図ってまいります。

これは、道の駅たつぶの湯が、観光拠点となりますが、温泉井戸が経年劣化しておりますので、新たに掘削をして、温泉のリニューアルにより、集客を図ってまいります。また、経営改善を図るため、指定管理者を公社から民間へ切り替えてまいります。そして、四季を通じて、しのつ公園一帯の地域資源を活かしながら、外国人も含め、多くの観光客が訪れるよう、観光協会へ増額助成をして、観光情報の提供や発信の強化を図ってまいります。

さらに、引き続き、プレミアム付き共通商品券の発行支援をして、地域経済の振興を図り、活力と賑わいのある村づくりを進めます。

四つ目は、住み良いまちづくりの推進であります。

防犯灯については、老朽化が著しく、毎年、修繕費用がかかっております。また、北電の電気料金の度重なる値上げで、自治区・自治会等の負担が大きくなっております。そのため、節電等が図られるように、今年度より数年間で全てLED灯になるように防犯協会に助成をして、防犯灯の更新を進めてまいります。

また、コミュニティ活動の拠点施設であります克雪管理センターが、老朽化しておりますので、建替えをいたし

ます。

五つ目は、我が村の基幹産業である農業の振興であります。

現在、国は、農政改革を成長戦略の中核に据え、積極的に進めておりますが、我が村は、これまで通り、基盤整備や水利施設整備の支援を進めてまいります。また、担い手の育成や農業の六次産業化、グリーンツーリズムの推進を図ります。さらに、農協改革やTPP協定、減反政策等について、今後とも関係機関・団体と連携を図り、国の動向を注視しながら、適切な対応をとってまいります。

自主自立を目指した新たなまちづくりの指針となる「新篠津村まちづくり総合計画」の後期基本計画が、二年目となります。

平成二十六年度は、防災無線のデジタル化や防災用備品の整備、山車会館の建設、村道三路線の舗装工事等と、着実に事業を進めてまいりましたが、引き続き、これまでの実施事業の実績と各施策の指標評価を踏まえ、総合計画に掲げた「耕せ人々の力 みんなでつくる新しいのつ」の実現を目指し、行政と村民が一体となって、着実に事業を推進してまいります。

村民と行政の協働によるまち

●村民参加による住民自治の推進を図るため、引き続き自治区・自治会活動を

を支援するとともに、コミュニティ活動の拠点施設であります克雪管理センターを新築いたします。

●本年は開村百二十年にあたり、記念事業を企画してまいりますので、多くの方の参加をお願いするところであります。

快適で安全なまち

●消防中央分団に配備する水槽付ポンプ車を更新し、消防力の強化を図るとともに、各分団の消防車両等にAEDを配備いたします。

●防災備蓄品の補充と防災用備品の整備に努めてまいります。

●村民の方々の生活と生産活動を支える道路の維持補修を計画的に実施するとともに、村道の新規四路線の舗装工事と橋梁長寿命化計画に基づく五橋の補修工事を実施いたします。

●公営住宅の適切な管理と維持補修に努め、快適な住環境と地域施設整備の充実を図ってまいります。

●村民の方々の交通確保であります。が、村営バス路線であります江別・月形方面につきましては、引き続き路線を維持し、安全な運行に努めるとともに、北新線の路線維持を支援してまいります。

●冬期間における生活路線確保に伴う除排雪につきましては、除雪専用車を一台増強し、引き続き万全な体制で対応してまいります。